4．有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的債券
償却原価法（定額法）
5．たな卸資産の評価基準及び評価方法
評価基準　低価法
評価方法　附属病院に係る医薬品及び診療材料　移動平均法
附属病院に係る医薬品及び診療材料以外　最終仕入原価法
6．外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準
外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理している。
7．国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上基準
⑴　国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法
近隣の地代や賃貸借料を参考に計算している。
⑵　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率
10年利付国債の決算日利回りを参考に0.985%で計算している。
8．リース取引の会計処理方法
リース料総額300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
また、リース期間の中途において契約を解除することができないオペレーティング・リース取引の未経過リース料は以下のとおり。
⑴　貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料78,232千円
⑵　貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料313,730千円
9．消費税等の会計処理方法
消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式によっている。
（貸借対照表関係）
⑴　担保に供している資産　土地　8,050,000千円
担保権によって担保されている債務残高　105,091千円
⑵　債務保証の総額　34,670,394千円
⑶　翌期以降の運営費交付金から充当されるべき賞与支給見積額のうち、当該事業年度に帰属する額　764,142千円
⑷　運営費交付金から充当されるべき退職手当の見積額　11,362,470千円
⑸　利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの
①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの
附属病院に関する借入金の元金償還額の累計　21,022,988千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計　22,394,110千円
利益剰余金に与える影響額（差引き）　△1,371,122千円
②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの
法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計　2,952,073千円
③　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　145,914千円
④　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　291,786千円
2,018,652千円

（損益計算書関係）
当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの
①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの
附属病院に関する借入金の元金償還額　3,275,045千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費　1,894,853千円
当期総利益に与える影響額（差引き）　1,380,192千円
②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの
法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額　16,788千円
1,396,980千円

（キャッシュ・フロー計算書関係）
⑴　資金の期末残高の貸借対照表科目の内訳
現金及び預金　7,804,548千円
うち定期預金　4,200,000千円
（差引）資金残高　3,604,548千円
⑵　重要な非資金取引
ファイナンス・リースによる資産の取得　653,904千円
（国立大学法人等業務実施コスト計算書関係）
引当外退職給付増加見積額のうち国又は地方公共団体からの出向職員分　32,132千円
（ＰＦＩに関する注記）
ＰＦＩ事業による施設整備に係るサービス部分の対価の支払予定額
一年以内のＰＦＩ期間に係る支払予定額　23,706千円
一年を超えるＰＦＩ期間に係る支払予定額　118,532千円
142,239千円

（固定資産の減損）
⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要　（単位：千円）

用途	種類	場所	帳簿価額
駐車場用地	土地	岐阜県岐阜市司町５番地	23,500
圃場	土地	岐阜県岐阜市長良福江町３―19	69,020

⑵　減損の認識に至った経緯
駐車場用地及び圃場については、遊休状態であり、第２期中期計画においては譲渡が予定されており、今後も譲渡されるまで使用する可能性が見込まれないため、減損を認識している。
⑶　減損額の内訳　（単位：千円）

用途	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
駐車場用地	土地	―	1,253
圃場	土地	―	1,232